

---

# 大切な君へ

碧

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

大切な君へ

### 【Nコード】

N0076L

### 【作者名】

碧

### 【あらすじ】

大切な人の決断を初めは、混乱して受け止められなかったけど冷静になってみて感じた想いです。

(前書き)

初めは無駄に、あがいてみたりしたけど、今は母の様な気持ちで見守っているからねって感じで綴ってみました。

キミが決めた事なら仕方ない。きっと、きっと、悩んで悩んで悩み抜いての答えなんだと思うから。

キミが決めた事なら仕方ない。きっと、これはキミが成長するための答えだから。キミが決めた事なら仕方ない。ただワタシはキミを見守っていく事しか、もう出来ないから、悲しいけど、辛いけど。

キミが決めた事なら仕方ない。これは、きっと正しい選択だから、ワタシも、そう思えるから。

キミが決めたのなら、真っ直ぐ思う様に歩けばいいよ。間違っても踏み外しても、その先にキミの思う答えがあるのなら、それでいい。ただワタシはココに居るから、ずっと何処にも行かずココに居るから。

少し心細くなったら振り返ってみればいいよ。

ちゃんんとワタシがココに居てキミを見ているのが見えるはずだから。・・・ねっ・・・

(後書き)

大切な人が、出した決断が正しかったんだと、いつか結果になった時に間違ってたなかつたと思える日が早く来るといいかな。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0076/>

---

大切な君へ

2010年10月28日08時45分発行